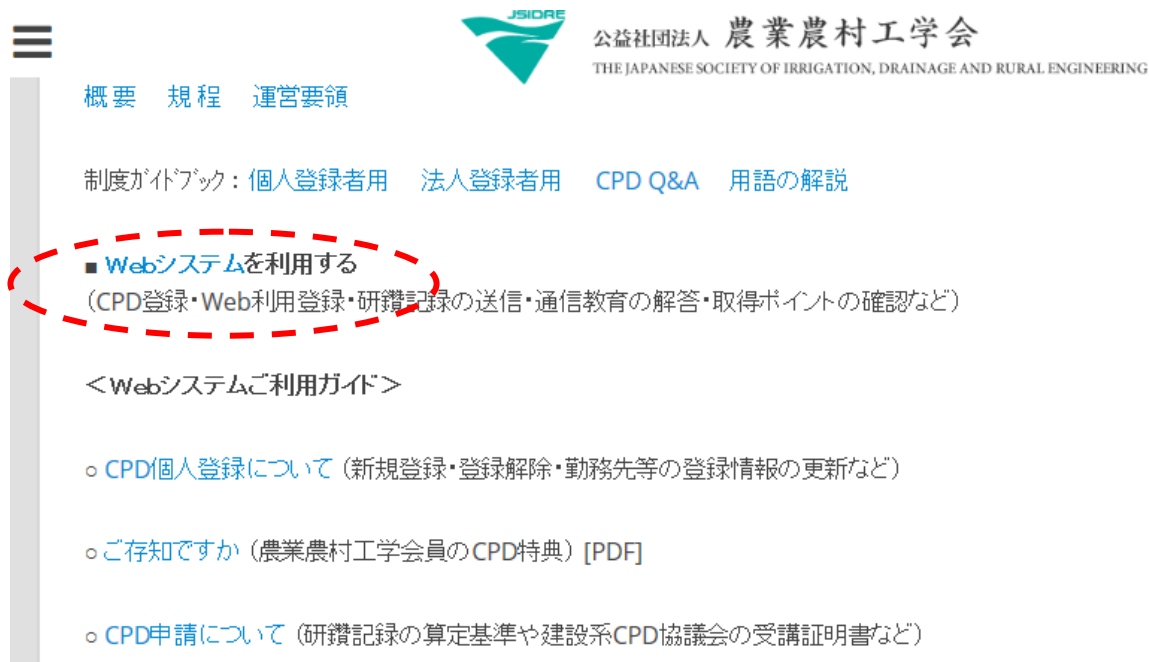


(2) Web システムで CPD 記録の送信手順

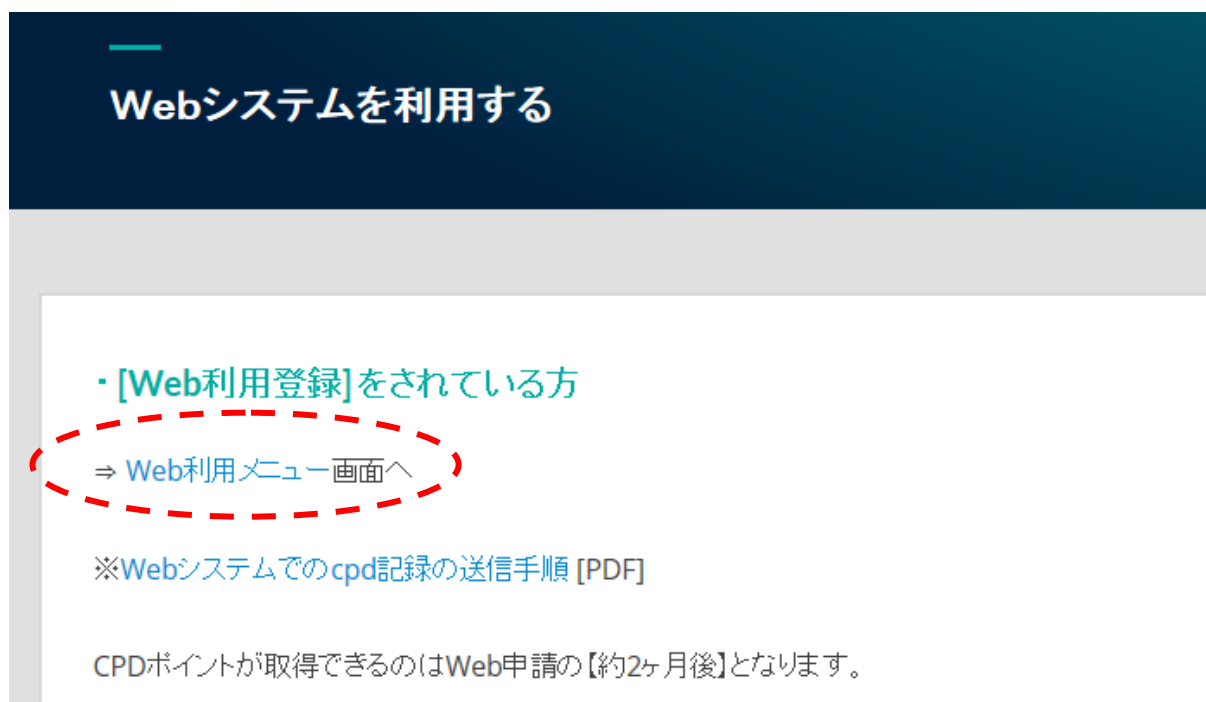
(公社) 農業農村工学会

- ① <http://www.jsidre.or.jp/cpd/> にある「■ [Webシステム](#)を利用する」をクリック



The screenshot shows the JSIDRE website header with the logo and name '公益社団法人 農業農村工学会 THE JAPANESE SOCIETY OF IRRIGATION, DRAINAGE AND RURAL ENGINEERING'. Below the header is a navigation menu with '概要', '規程', and '運営要領'. A sub-menu '制度が伴フック' includes '個人登録者用', '法人登録者用', 'CPD Q&A', and '用語の解説'. The 'Webシステムを利用する' item is circled in red, with a sub-description: '(CPD登録・Web利用登録・研鑽記録の送信・通信教育の解答・取得ポイントの確認など)'. Below this is a link '<Webシステムご利用ガイド>' and a list of links: 'CPD個人登録について (新規登録・登録解除・勤務先等の登録情報の更新など)', 'ご存知ですか (農業農村工学会員のCPD特典) [PDF]', and 'CPD申請について (研鑽記録の算定基準や建設系CPD協議会の受講証明書など)'.

- ② 「⇒ [Web利用メニュー](#)画面へ」をクリック

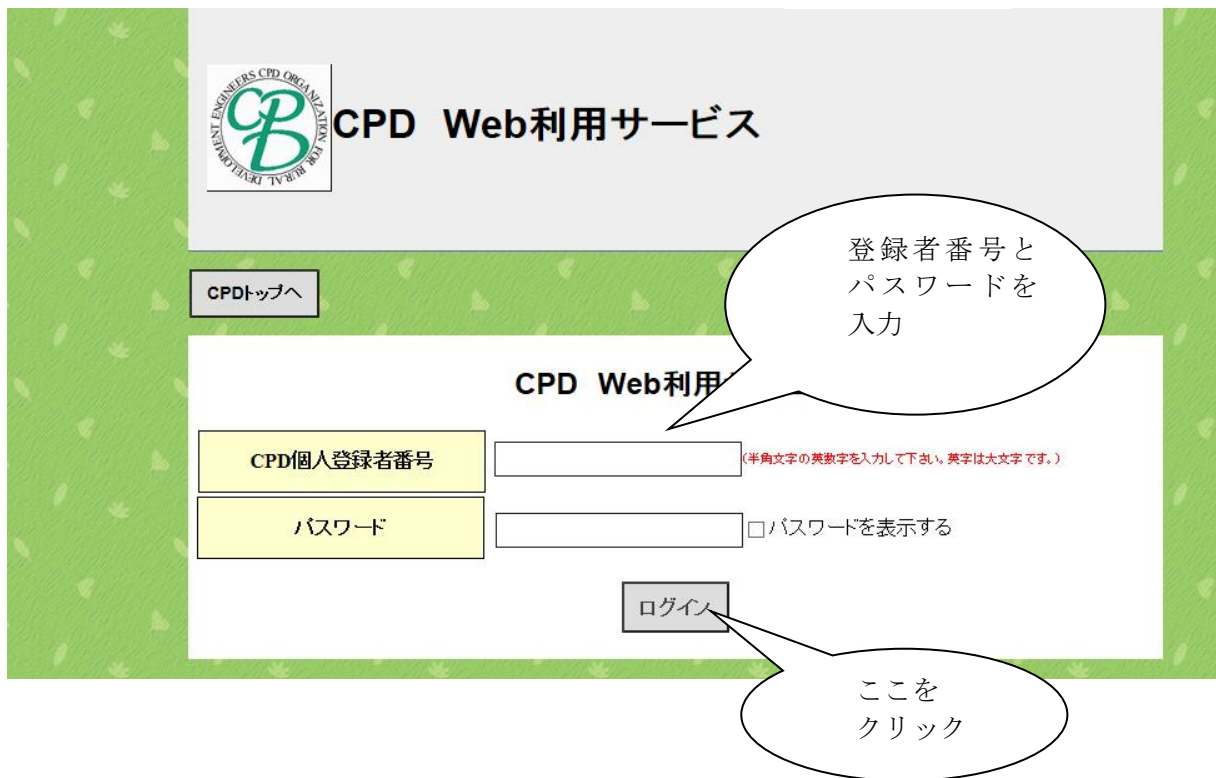


The screenshot shows a dark blue header with the text 'Webシステムを利用する'. Below the header is a light gray area containing a list of links. The link '⇒ [Web利用メニュー画面へ](#)' is circled in red. Below this link is a link '※Webシステムでのcpd記録の送信手順 [PDF]' and a paragraph: 'CPDポイントが取得できるのはWeb申請の【約2ヶ月後】となります。'.

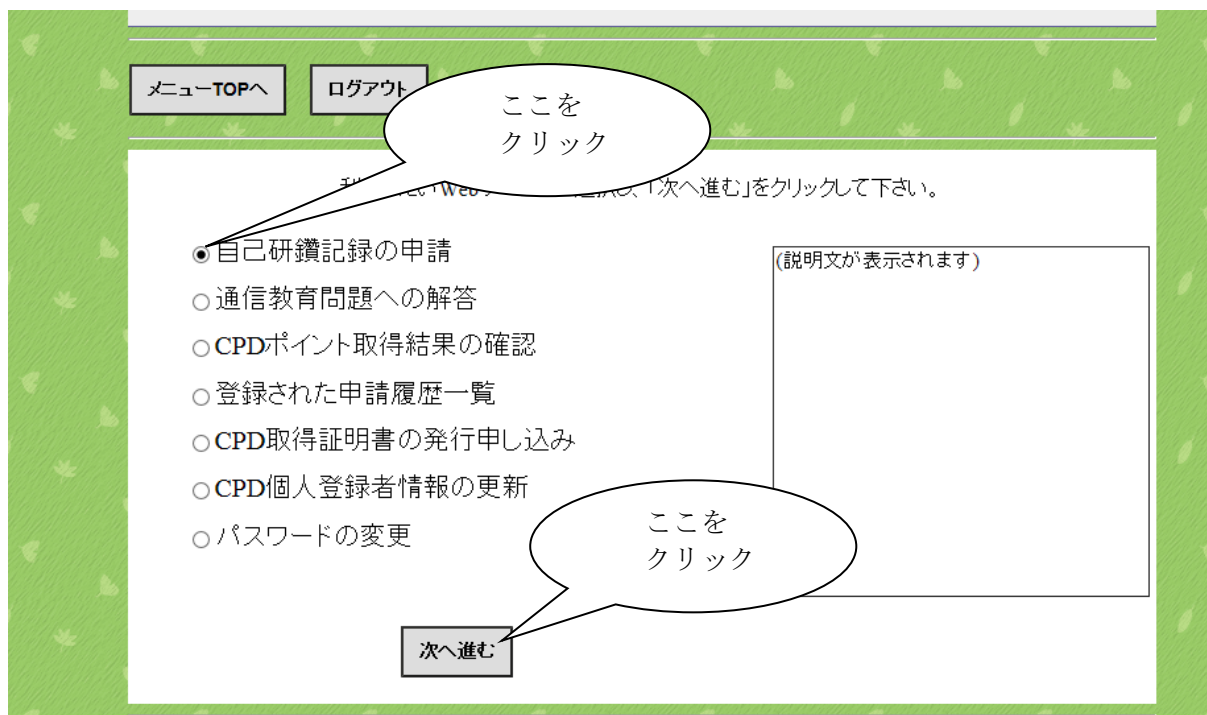
③ **Web利用メニューへ** をクリック



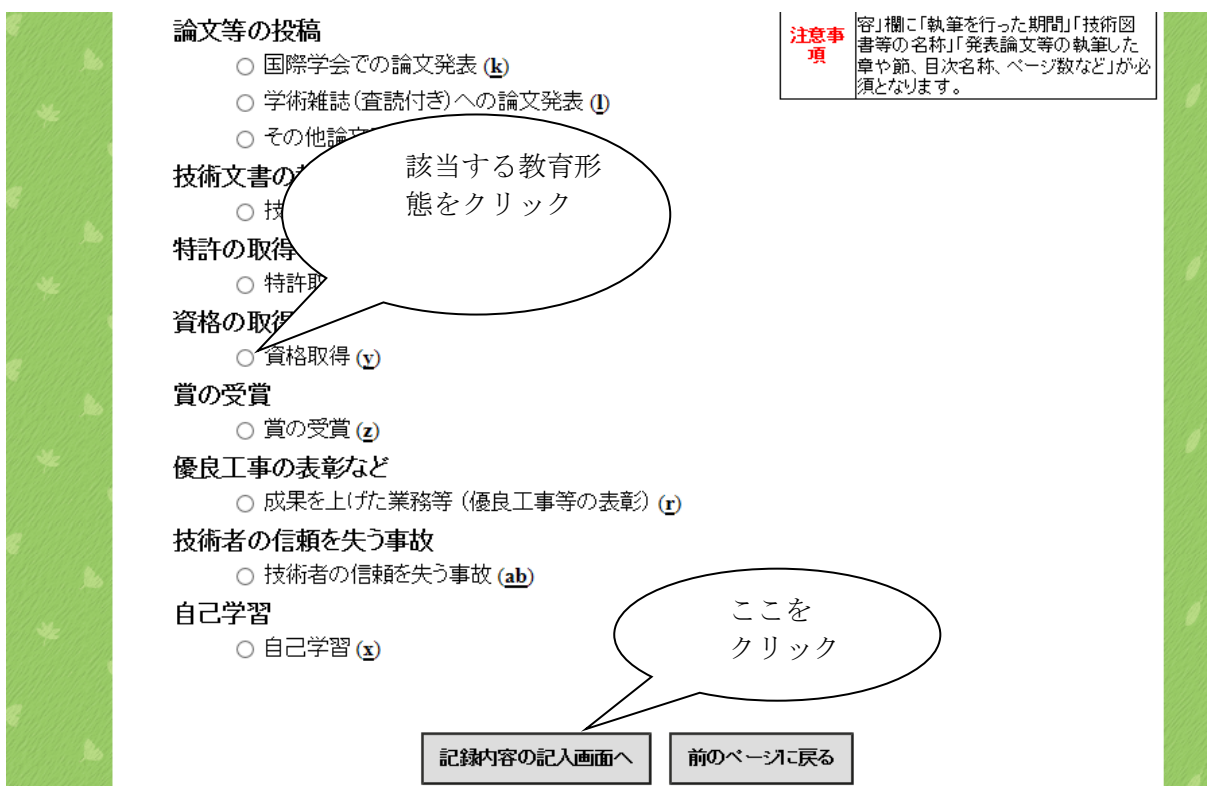
④ CPD 個人登録番号と任意のパスワードを入力後 **ログイン** をクリック



⑤ Web 利用の種別を選択



⑥ 申請する「教育形態」を選択



⑦ 研鑽された記録内容を記入した後に「送信」

(1申請では、最大で2つまでの教育分野に分けて入力して下さい)
 【選択】ボタンをクリックして選択可能なキーワードや資格名称の一覧を表示し、そこから選択することができます)

	(教育分野)	(実数値)	(単位)
分野1	C2	10	時間
分野2			時間

(添付ファイルは、最大3ファイルまで、1ファイル10MB以内に纏めてから指定して下さい。)

C:\Users\FMV001\Desktop\研修受講時の教育形態区分	参照...
	参照...
	参照...

事務局への連絡事項

テスト

注意)添付資料の必要な学習は、必ず資料ファイル添付資料の無い申請は、審査にて承認されません。なお、添付できない場合はFAX、郵送、メールが利用可能です。

必要項目を入力後に、ここをクリック

研鑽記録の送信 前のページに戻る

この画面になれば、送信完了です

メニューTOPへ ログアウト

自己研鑽記録の選択 → 教育形態区分の指定 → 記録内容の記入 → 送信完了

研鑽記録を送信しました

- Web上での申請状況はデータ送信後約2～3日後に「●取得ポイントの確認画面」の中の「登録された申請履歴一覧」から確認できます。
- Web上で審査結果が確認出来るのは約2～3ヶ月後に「●取得ポイントの確認画面」の中の「CPDポイント取得結果の確認」から確認出来ます。

メニューTOPへ戻る

(3) CPD 記録送信の際には **こんなところにご注意を**

(公社) 農業農村工学会

「教育形態区分の指定」で多い間違い

① (d) と (ad) の選択で多い間違い

教育形態区分の指定

▶ 下記より、教育形態区分を一つ指定して下さい。

研修会などへの参加(認定プログラムを除く)

- 認定のない研修会・講習会・研究会・シンポジウム等への参加 **(d)** ←
- 建設系CPD協議会加盟団体の相互承認の研修への参加 **(ad)** ←

受講した研修会等が

○ 当機構の「認定プログラム」ではない場合は **(d)**

○ 建設系 CPD 協議会の検索画面に掲載されている場合は **(ad)**

*ただし、(ad) の受講を証明する「受講証明書」の添付が必要です。
協議会の検索画面に掲載があっても「受講証明書」がない場合は **(d)**

認定プログラム一覧はこちら ↓

http://www.jsidre.or.jp/wordpress/cpd_program/

○ 建設系 CPD 協議会の検索画面に掲載されていない場合は **(d)**

建設系 CPD 協議会の「プログラム検索画面」はこちら ↓

http://www.cpd-ccesa.org/prog_search.php

② (e) と (f) および (d) の選択で多い間違い

職場内研修への参加

- プログラムに基づいた職場内研修 (e) ←
- 研修プログラムに基づいた社内研修(OJT) (f) ←

受講した職場内研修会が

- 「講義形式での知識の習得」の場合は (e)
- 「機器を用いて実習・実技を伴う技術の習得」の場合は (f)
- 「(自身が所属する団体以外の) 外部団体が主催」の場合は (d)

③ (z) と (r) の選択で多い間違い

賞の受賞

- 賞の受賞 (z) ←

優良工事の表彰など

- 成果を上げた業務等(優良工事等の表彰) (r) ←

表彰する団体が

- 学術団体が規定する賞を「個人として受賞」した場合は (z)
- 発注団体等から「優良工事等として表彰」された場合は (r)

*なお (r) の実数値の欄には「件数」を記入してください。

(1申請では、最大で2つまでの教育分野に分けて入力して下さい。
【選択】ボタンをクリックして選択可能なキーワードや
資格名称の一覧を表示し、そこから選択することが出来ます)

—	(教育分野)	(実数値)	(単位)
分野1	A1	20	CPD

(1申請では、最大で2つまでの教育分野に分けて入力して下さい。
【選択】ボタンをクリックして選択可能なキーワードや
資格名称の一覧を表示し、そこから選択することが出来ます)

—	(教育分野)	(実数値)	(単位)
分野1	A1	1	CPD

「1」件での入力で「20cpd」が取得できます。